

「ノボラナカッター」が読売新聞へ掲載されました

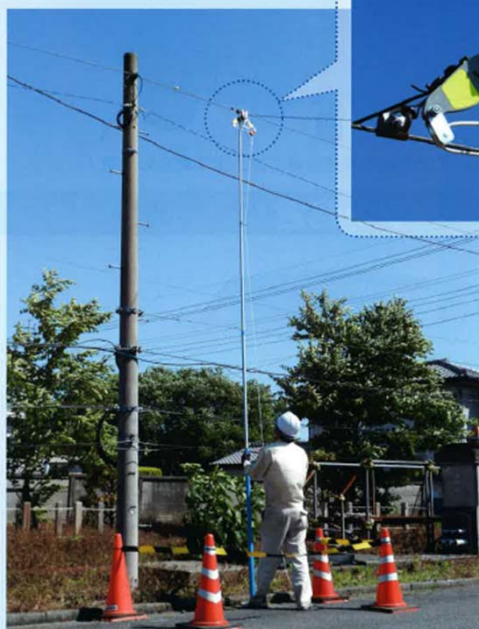
平成28年11月16日の読売新聞の夕刊に『高所ケーブル お手軽撤去』の見出しで、高所作業車を使わず、地上より残置引込線や垂れ下がり線を切断できる工具として記事が掲載されました。

「ノボラナカッター」を使用することにより、従来までの作業時間、3～4時間から30～40分と約1/6、時間の短縮となったことや、高所作業車の使用が困難な場所だけでなく自然災害による同様の状況下においても復旧作業に役立つ事が紹介されています。また、同年の4月に考案者が文部科学大臣表彰された事を含め、今後の作業の安全性と効率化に貢献できるよう目指します。

ノボラナカッター



残置引込線や垂れ下がり線を発見した場合、高所作業車を使用せずに、撤去ができる工具。引込線を取り込んだ状態で切断位置まで移動し、切断後も確実に把持できる。



(注) メタル引込線ストロングタイプ、4P、6Pは適用外

平成27年度NTT東日本社長表彰
平成28年度文部科学大臣表彰

【仕様】

品名	サイズ	重量
ノボラナカッター・先端部	W:312×H:222×D:123mm	1.2 kg
ノボラナカッター用操作棒	全長：6m（収納長：1.46m）	1.9 kg